



宮坂なお県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

浦安・見明川河口部の防潮堤

高さ足りず住民不安



登壇し、県の施策を質問する宮坂奈緒県議

引き続き、高潮対策の実現に向け取り組んでいく予定です。

検討を進めているところですが、

高潮対策について

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

見を聴きつつ、

関係団体の意見

を聴きつつ、

実現可能な高潮対策について

宮坂議員 浦安市を流れる見明川河口部は、県企業局が埋め立て造成し、鉄鋼団地協同組合に引き渡したものの、昭和50年代頃から地盤沈下の影響により、防潮高さが不足したことから、県では過去に、暫定措置として暫定護岸を整備した。しかし、その後も地盤沈下は進み、東日本大震災

の液状化等で、道路高が防潮堤計画の一番高い部分である天端高(てんばだか)を満たしていない。鉄鋼団地に隣接して住宅街も広がっており、見明川周辺の皆様からは、高潮等による浸水被害を大変心配する不安の声をいただいている。

川河口部の海岸高潮対策の取組状況はどうか。県土整備部長 見明川河口部周辺の海岸堤防は、この地域の埋立て造成時に整備され、堤防の天端は道路として利用されていますが、地盤沈下によって、堤防高が計画より低くなっています。

2月定例県議会一般質問

安心して住めるふるさとづくりに力を注いでいる宮坂奈緒県議(浦安市選出、2期)は2月定例県議会に登壇し、防災や高齢者支援、教育問題などについて県の施策を聞きました。浦安市の見明川河口に設けられている防潮堤が地盤沈下で沈み込み、計画上の高さを割り込んでいる問題を取り上げた宮坂県議は、浸水被害が懸念され、付近住民の不安が募っているとして、県に対策を求めました。宮坂県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。

地盤沈下で計画高満たさず

まいります。

宮坂議員 見明

土砂堆積で船舶航行に支障

旧江戸川河口

を進めて欲しいと思うかどうか。県土整備部長

宮坂議員 三方水に囲まれている浦安市は、緊急輸送ネットワークの二つとして、物資の輸送やけが人の搬送等での船舶の利用が期待される。また、屋形船や釣り船などの遊漁船舶は、浦安市における主要産業であり、多くの遊漁船が日常的に旧江戸川を航行している中、その河口部は、上流からの土砂の流れ込みによって浅くなり、干潮時には船舶の通行が困難になっている。県へ浚渫工事の実施を求める要望が内田市長らからされているが、浚渫を必要とする事業者自らの責任において、行うものとの回答が続いている。

宮坂なおプロフィール

経歴

- 昭和53年 東京都中央区に生まれる
- 平成11年 川村学園短期大学生活情報学部卒業
- 平成11年 森田健作衆議院議員秘書
- 平成15年 財務省主計局非常勤職員
- 平成17年 東京国税局非常勤職員
- 平成19年 浦安市議会議員初当選(3期12年)
- 平成27年 自由民主党浦安市支部女性局長
- 平成31年 千葉県議会議員当選
- 令和3年 自由民主党千葉県支部連合会女性局長
- 令和5年 千葉県議会議員2期目当選

県政や浦安市のまちづくりについて、気軽にご相談ください

宮坂なお 事務所 TEL 047-355-7300 FAX 047-355-7303

〒279-0042 浦安市東野1-23-12 バドール・イースト116

災害時避難所の 通信環境確保を

迅速、的確に情報入手

宮坂議員 行政と県民が将来の災害への備えをしっかりと進めるにあたり、私は特に被災した際にいかに迅速かつ的確に情報を入手し行動出来るための環境整備が必要と考えている。

情報の収集・発信を可能とするために、県は日頃より環境整備に努める必要がある。

そこでもうかがうが、避難所に指定されている県有施設における、災害時の通信環境の確保に向けた県の取組

め、通信環境の確保が重要である。このため、市町村が県有施設を避難所として利用する

このように通信手段が途絶しても、被災者・行政・ボランティア等が、切れ目なく



発言を求める宮坂県議

災害時のペット救護で協定

宮坂議員 千葉県と公益社団法人千葉県獣医師会は昨年、災害時における動物救護活動に関する協定書を交わし、災害時の対応強化を図ろうとしている。

災害発生時において、被災地における動物救護活動を実施し、被災動物やその飼育者に対して、必要な支援を行うことは、ペット人口が増える中で重要。

そこでどうかうが、災害時のペット救護体制について、どのように取り組んでいるのか。

保健医療担当部長 大規模災害が発生した場合、県は、協定を締結している千葉県獣医師会の協力を得て、保護した負傷動物の治療を行うこと

としています。

また、避難所を運営する市町村に対し、飼い主と避難しているペットについて、治療や健康観察が円滑に行われるよう、地域獣医師会など関係団体との協定締結についての検討を働きかけています。

今後、市町村の担当者に参加する会議等において、関係団体との連携の重要性を周知するなど、円滑なペット救護体制がとれるよう取り組んでまいります。

獣医師が負傷動物治療

高齢者の情報格差解消へ

宮坂議員 県は、高齢者のデジタルデバイドを解消するために、どのように取り組んでいるのか。

デジタル改革推進局長 社会のデジタル化を進める上では、高齢者などデジタル機器に不慣れな方への支援を進め、誰もがその恩恵を享受できる環境を整備していくことも必要と考えています。

そのため、県では、住民に身近な市町村に対し、公民館等においてスマホ操作やオンライン手続について学ぶ講習会などを実施するよう働きかけてきたところであり、これまで48の市町村において、携帯シヨップや老人クラブと連携した講習会

など、様々な取組が実施されているところであります。今後とも、市町村における取組状況を把握するとともに、効果的な事例の共有など市町村への継続的な働きかけを行い、誰もがデジタルの利便性を実感できる社

取り残されない デジタル変革必要

補聴器購入補助の 市町村へ支援必要

宮坂議員 東京都では補聴器の購入の際の補助を行っている区に対して補助を行っている区に千葉県として補助を行う市町村を支援していく必要がある。

そこでどうかうが、補聴器購入補助を行う市町村に対する支援について県の考え方はどうか。

健康福祉部長 難聴は認知症の危険因子の一つであると認識していますが、補聴器の装着の有無による認知症発症率の差については、国立

長寿医療研究センターにおいて、研究が継続中であると聞いています。また、補聴器の購入費用については、年齢に関わらず難聴の程度により、障害者総合支援法に基づく支援の対象となりますが、高齢者を対象として助成を実施している団体は一部にとどまっています。

県としては、こうした状況を踏まえ、引き続き、情報収集に努めてまいります。

し、移動基地局の配備や災害時の公衆Wi-Fiの提供について速やかに要請するなど、県有施設も含めた避難所の通信環境の確保に努めてまいります。

また、通信設備が未整備の県有施設等の避難所について、通信環境を確保することを要望する。

要望 宮坂議員 48の市町村割合は、県内の88.8%となるが、その市町村で何かしらの取組が実施されているとすることで、これは数字だけを見ると二見デジタル活用支援が進んでいるように見えるが、実際高齢者等のデジタルデバイス当事者の意識は比例していないのではないかと考え、更に市区町村への働きかけと連携を行い、取り残されないDXの推進を改めて要望する。

高等部の設置要望 浦安市の特別支援学校 宮坂議員 浦安市に整備する特別支援学校の進捗はどうか。

教育長 浦安市立明海南小学校を活用した新設校の整備については、現在基本設計を行っており、来年度は実施設計に着手する予定です。

今後、浦安市と十分に連携し、保護者や地域の方々に対して進捗状況に応じた丁寧な説明を行いながら、地域において魅力ある学校となるよう、開校に向けて準備を進めてまいります。

要望 宮坂議員 引き続き、浦安市や関係者と連携して、令和9年度の開校に向けて計画を進めるとともに、高等部の設置を強く要望する。